

第8回 信州の社長・トップに聞く 報告書

(2006年1月23日～2月25日調査)

調査の設計	1
結果の概要	3
今回のポイント	7
単純集計	9
調査票	13



社団法人 長野県世論調査協会

Tel 026-233-3616 Fax 026-233-3610

<http://www.nagano-yoron.or.jp>

調査の設計

調査の目的

第8回になる「信州の社長・団体トップに聞く」調査は、長野県経済が「足踏み状態から脱した」とされる2005年末の状況をうけ、新年早々の実施の運びとなった。

与党の圧倒的優位の国政にあって、総仕上げの段階に至った小泉首相の改革路線で、地方行財政は三位一体改革にかつてない「自立」の試練を迫られている。経済的環境も長く続いた低迷をくぐり抜ける中で大きく変容し、企業リーダーの力量がますます問われる状況になった。

今回の調査では、戦後60年の大きな節目を経た時点で、県下の企業、団体のトップたちがどう現実を注視しているのかを探るために、従来 of 景況、企業運営や国政の評価に加えて、日本国憲法の見直し機運に対する考え方を重点的にたずねることにした。

また、この夏に通算2期、6年の任期満了を迎える田中県政の評価を幅広く探り、あらためて長野県の方向性を考える。併せて、トップ個人としての人生観や社会観をうかがい、リーダーシップの深みを量ることにした。

長野県世論調査協会が日ごろ行っている世論調査では、社長・団体トップ層は「役員・管理職・自由業」として職業分類され、回答サンプルの10%を満たさず、全体に占める割合は多くはないものの、その回答内容は折々の世論動向を知るための示唆に富む。

本調査は、職業層を経済、各団体のトップに限定し、県下のオピニオン・リーダーとしての意識をさらに鮮明に得るねらいで、1997年1月に初めて実施し、これまでほぼ1年に1回調査を行っている。

調査の設計

調査対象	県内の各業界で中核的に活動している企業の社長、団体長、市長
調査方法	郵送
調査期間	2006年1月23日～2月25日
回収結果	サンプル数 807 有効回収数 301 (37.3%)

<注> 今回調査の報告書では、社長・トップ層と一般県民の意識の違いをみるため、長野県世論調査協会が別に実施した調査データを引用した。

県民の政治意識 - 第21回モニター調査 (2005.10 登録500人・郵送+電話)
同22回調査 (2006.2)

田中県政5周年 (2005.9 1000人・郵送)

自立のライフスタイル (2005.3 1000人・郵送)

県民の暮らしと設計 (2006.1 1000人郵送)

サンプルの内訳

【性別と年代別】

	合計	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	不明
合計	301	-	5	37	116	115	27	1
	100.0%	-	1.7%	12.3%	38.5%	38.2%	8.9%	0.3%
男性	297	-	5	35	115	115	26	1
	98.7%	-	1.7%	11.6%	38.2%	38.2%	8.6%	0.3%
女性	4	-	-	2	1	-	1	-
	1.3%	-	-	0.7%	0.3%	-	0.3%	-

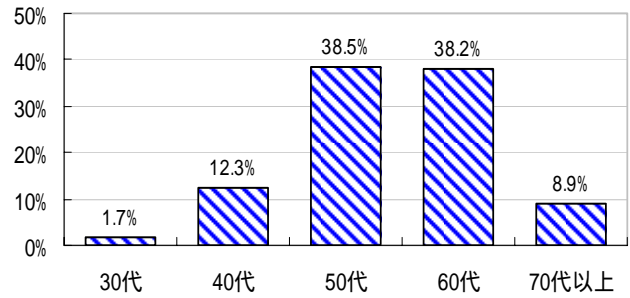
【出身地】

県内	254	84.4%
県外	47	15.6%

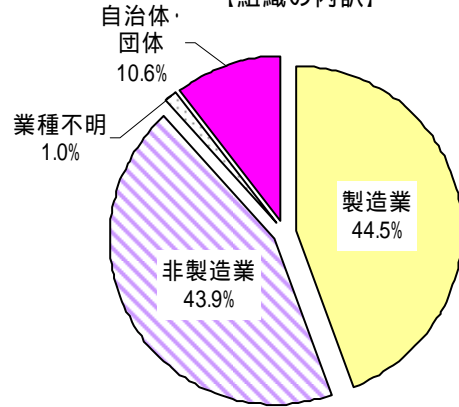
【組織の種類別】

企業	269	89.4%
〔製造業全体〕	134	44.5%
電子・電機・精密・金属	58	19.3%
一般機械・輸送機械	22	7.3%
食品・飲料・酒	26	8.6%
衣料・スポーツ用品	3	1.0%
木材・木製品・紙・パルプ	3	1.0%
薬品・化学	5	1.7%
印刷・出版	5	1.7%
その他	12	4.0%
〔非製造業全体〕	132	43.9%
建設業・設備工事・不動産業	31	10.3%
卸・小売業	44	14.6%
金融・保険・証券業	4	1.3%
運輸・通信	14	4.7%
サービス業	26	8.6%
病院・医療関係	5	1.7%
その他	8	2.7%
〔不明〕	3	1.0%
自治体・団体	32	10.6%

【年代別】

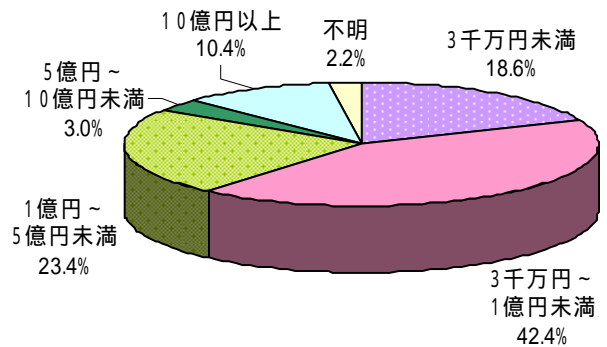


【組織の内訳】



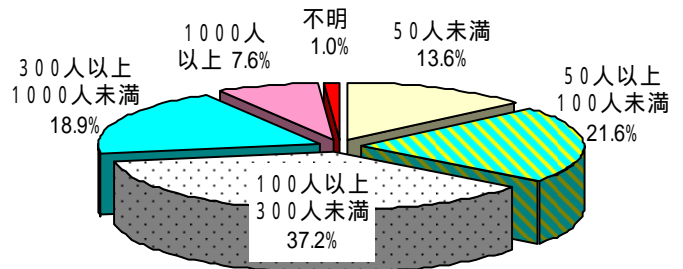
【資本金】

3千万円未満	50	18.6%
3千万円～1億円未満	114	42.4%
1億円～5億円未満	63	23.4%
5億円～10億円未満	8	3.0%
10億円以上	28	10.4%
不明	6	2.2%



【規模】

50人未満	41	13.6%
50人以上100人未満	65	21.6%
100人以上300人未満	112	37.2%
300人以上1000人未満	57	18.9%
1000人以上	23	7.6%
不明	3	1.0%



<注> 数票・グラフ%数字は少数点第二位で四捨五入。合計は100にならない場合もある = 以下同じ

結果の概要

信州トップ層の意識～一般県民との比較にみる

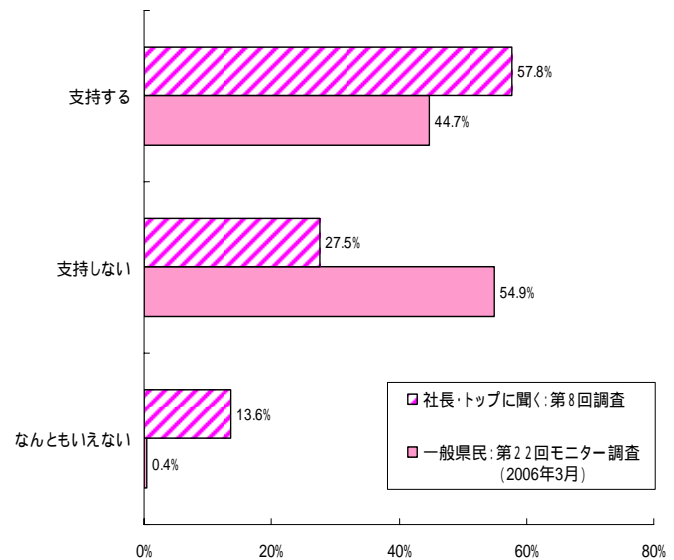
A 国政の受けとめ

小泉内閣「支持」57.8% 県民より13ポイント高く

在任5年近くに及び、今年秋の任期いっぱいでの退陣を表明している小泉首相（内閣）について「支持」が57.8%と前年より微減。「不支持」は27.5%と5ポイントの減少。長野県世論調査協会の一般県民モニター調査（以下「県民モニター」と略記）の「支持」44.7% - 「不支持」54.9%の逆転状況との違いが著しい。

内閣支持の理由では「首相の政治姿勢が好ましい」が最も多く「政策に期待」と「ほかに適当な人がいない」が同率で続く。「ほかにいない」が抜き出るモニターと乖離がめだつ。

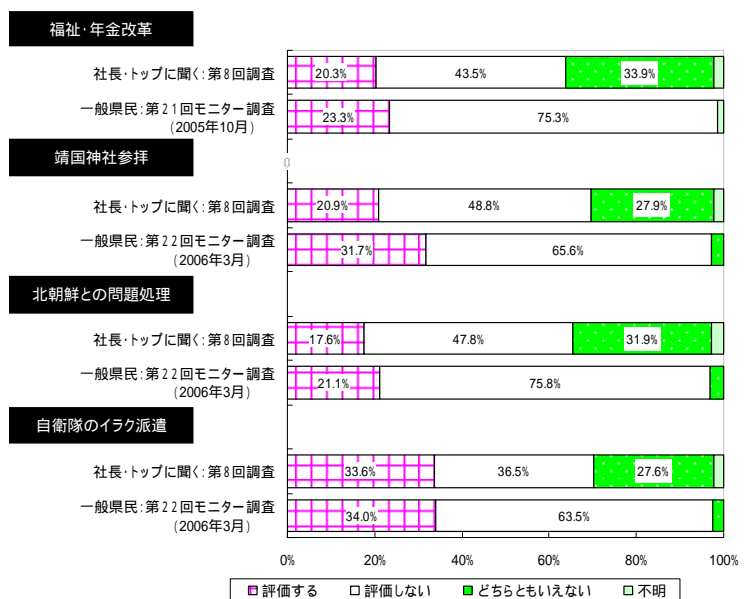
支持しない理由では「政治姿勢が好ましくない」が最も高く「政策に期待できない」が続き、大きく開いて「自・公連立だから」が3番目に挙げられた。



イラク派遣「評価」3人に1人 靖国参拝は20%台

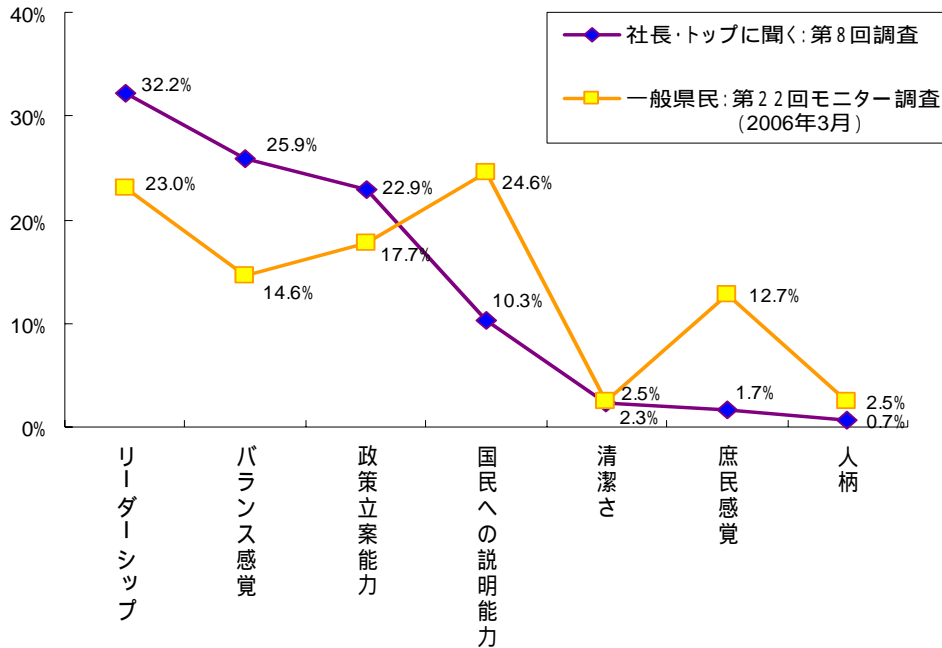
小泉内閣の外交の取りくみでは、自衛隊のイラク派遣を「評価する」が34%。「評価しない」は37%と拮抗。小泉首相の靖国神社参拝には「評価しない」が半数に迫り「評価」の2倍以上にのぼった。しかし「評価しない」が66%にのぼる県民モニターとの開きは大きい。北朝鮮との問題処理でも、同じく否定的な受けとめが半数近くを占める。

内政面では、三位一体改革で「評価」が40%と優位にある半面、福祉・年金改革では「評価しない」40%を超えた。県民モニターでは4人のうち3人にのぼり、トップ層との隔たりがはっきり。



首相の資質「リーダーシップ」首位 「バランス感覚」続く

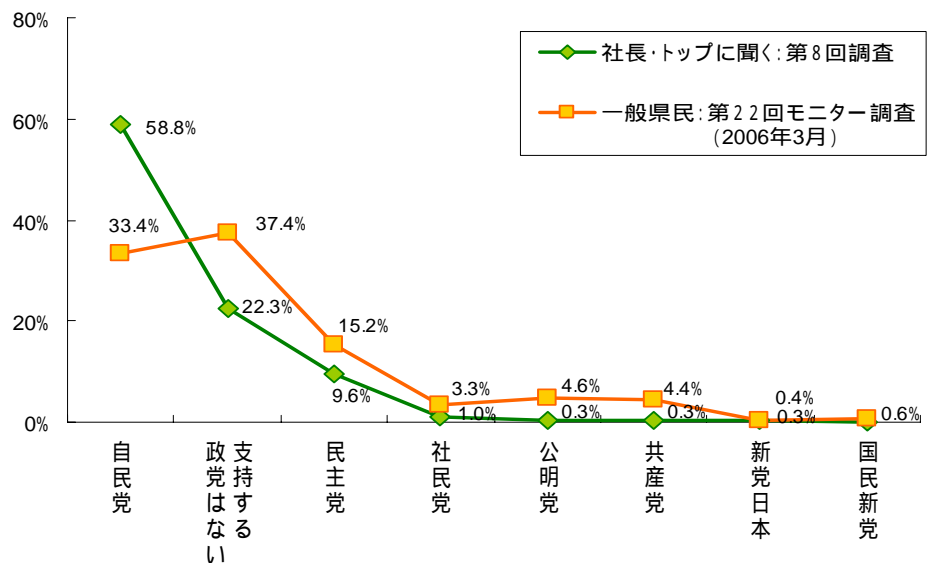
次の首相に望む能力・資質は「リーダーシップ」が30%を超えてトップ。製造業41% - 非製造業27%の開き大きい。次いで「バランス感覚」と「政策立案能力」が20%台で並ぶ。「日本の首相」の一般論で聞いた県民モニター調査で、トップの「国民への説明能力」は4位と低く「庶民感覚」でも県民モニターとの温度差が目につく。



政党支持 ~ 自民 58.8% 民主 9.6% 無党派 22.3%

支持する政党は「自民党」が58.8%の高率。県民モニターと25ポイントもの差が著しい。「民主党」は10%を割り込み、その他の政党はごく低率。県民モニターでは実質トップ(37.4%)の「支持政党なし」が22.3%にとどまる。

政党を支持する理由は「政策の現実性」がトップ。「安定感・頼りがい」と「長期的な視点」が続く上位の内容は県民モニターと同様だが、その度合いはかなりトップ層が上回る。対照的に「主義主張の一貫性」「革新的な姿勢」などではモニターよりも下回る。

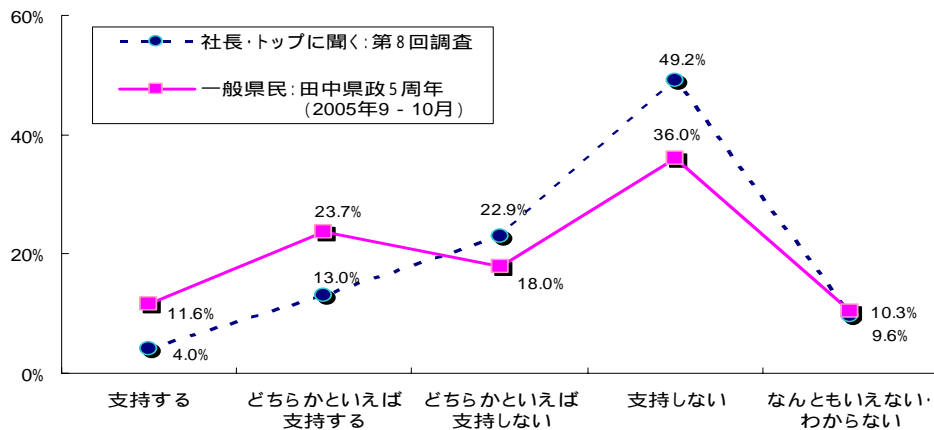


B 県政の受けとめ

田中知事「支持」17.0%で県民の半数 「不支持」70%突破

今年夏に通算2期、6年の任期満了を迎える田中知事の評価は「支持」が総体で17.0%、「不支持」は72.1%と4倍強の大きな開き。「支持」は一般県民の半数程度と厳しい。40代で「支持」が20%をクリアする。

支持する理由は「県政が身近に」と「改革」の理念や政策が上位にランク。3番目の「長野への注目度を高めた」では、トップに挙げた一般県民と大きな違いが鮮明になっている。不支持の理由では「パフォーマンス」に圧倒的な不満が示され「手法が独断的」が続き、一般県民とほぼ歩調がそろおう。



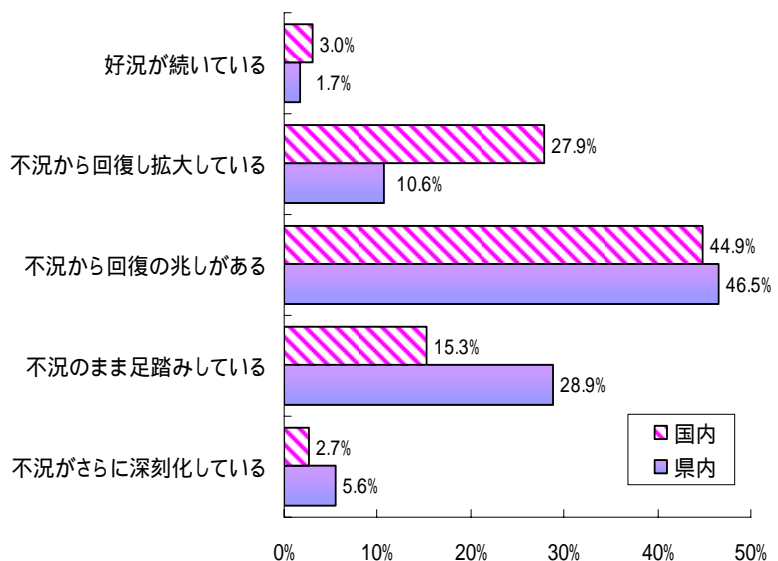
経済・財政の現況について

今の景況 「回復・拡大」県内60%弱 全国より10ポイント低く

本調査実施の2006年1月下旬～2月下旬の国内景況に対する判断は「不況から回復の兆し」が45%を占めて最も多く「不況から回復し拡大」も30%近く。「好況の継続」を含めると4人に3人を数える。

その一方で、県内景況については「回復の兆し」が47%と最も多く「拡大」が10%余。「好況」を含めても60%弱で、全国とは17ポイントもの開きが生じる。

そのうち「回復の兆し」では製造業、非製造業とも40%台で並ぶものの「拡大」では製造業17% - 非製造業7%の違いがあり「足踏み」では製造業22% - 非製造業37%の落差が著しい。

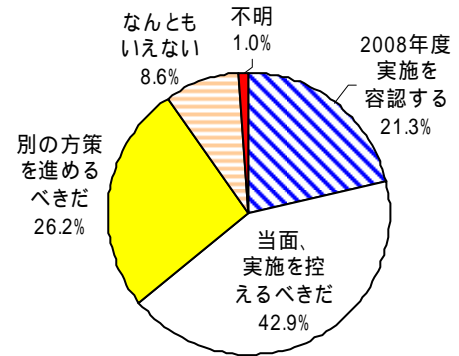


消費税 「08年度引き上げ容認」20%超

最も関心を持つ経済的課題は「景気」が抜きん出て多く「少子・高齢化」に続き「財政・税金」が3位に挙げられ「雇用」「株価」が上位5番を構成する。

今後の財政運営で論議が高まりそうな消費税引き上げについて「2008年度実施の容認」が20%を超えた。しかし「2010年度くらいまでは実施手控え」がその2倍の40%台を示した。他方「引き上げず別の方策を」が4人に1人にのぼる。総じて、非製造業の方が実施に前向きなスタンスがうかがえる。

消費税引き上げ

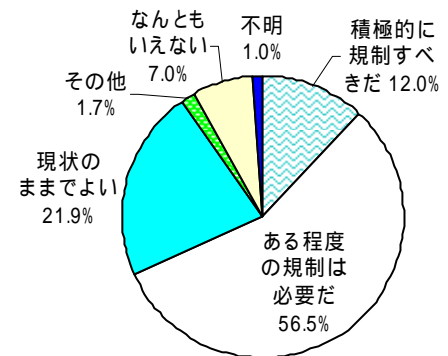


大型店の進出規制 「現状のまま」22%

企業の人事の成果主義には「必要」が70%の高さを示したが「M&A（企業の合併・買収）」には「肯定的な受けとめ」が37%の一方で「なんともいえない」が半数近くにのぼった。

また、大型店の郊外進出規制に「ある程度規制」が57%、「積極的規制」が10%余の違いがみられ「現状のまま」が20%台を示した。非製造業や事業規模の小さい企業で積極的規制が強めに出ている。

大型店の郊外進出の法的規制

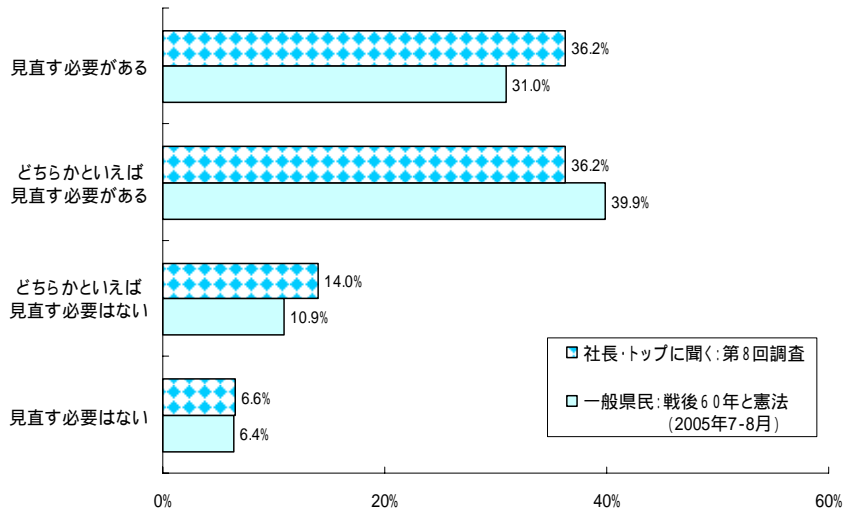


今回のポイント

日本国憲法について

憲法の見直し 「必要」70%を突破 一般県民と同レベル

憲法見直しの動きについて「必要」が総体で70%を突破し、一般県民調査（2005年9月実施・1000人対象）とほぼ同じレベル。「不必要」は20%余にとどまる。積極、消極の両面が相半ばする中で、50代のみは「積極の見直し」が落ち込み、総体として「不必要」が4人に1人にのぼるのが特徴的。



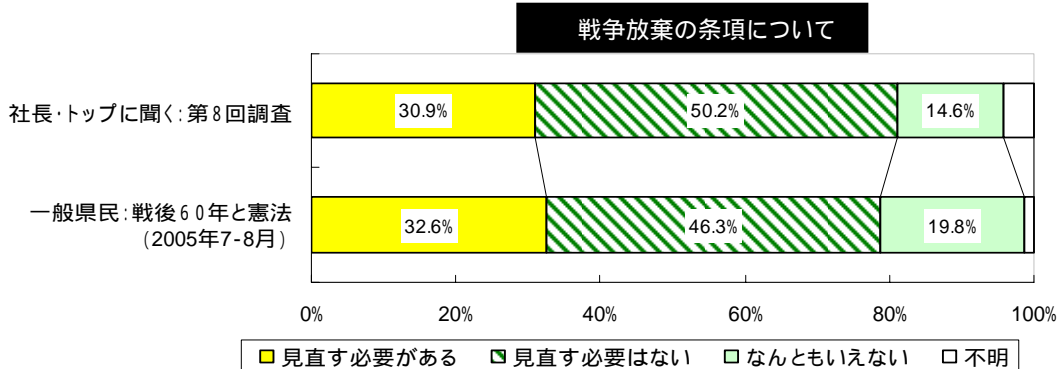
見直し必要の理由で「憲法の規定が実態に合わなくなった」に肯定的な受けとめが68%、「米国の押し付けだから」には27%、「新たな権利や義務を盛りこむ必要があるから」には肯定が半数を超えた。

見直し不必要の理由では「戦争放棄をかかげているから」に肯定が40%台にのり、否定的受けとめと10ポイントもの差が生じた。「現憲法で不都合なことはない」では否定が半数にのぼり「基本的人権を実現することが先決」では肯定30% - 否定26%の小差になった。

戦争放棄条項の見直し 「必要」31% - 「不必要」50%

見直しの最大の焦点とされる第9条のうち「第1項・戦争放棄」については「見直し必要」が30%台の一方で「不必要」が半数にのぼり、20ポイントもの大きな開きが出た。また「第2項・戦力不保持」では「必要」が60%を示し「不必要」は20%台にとどまる。

「新しい条項の追加」については「必要」が20%余でやや優勢だが「なんともいえない」が60%近くにのぼった。

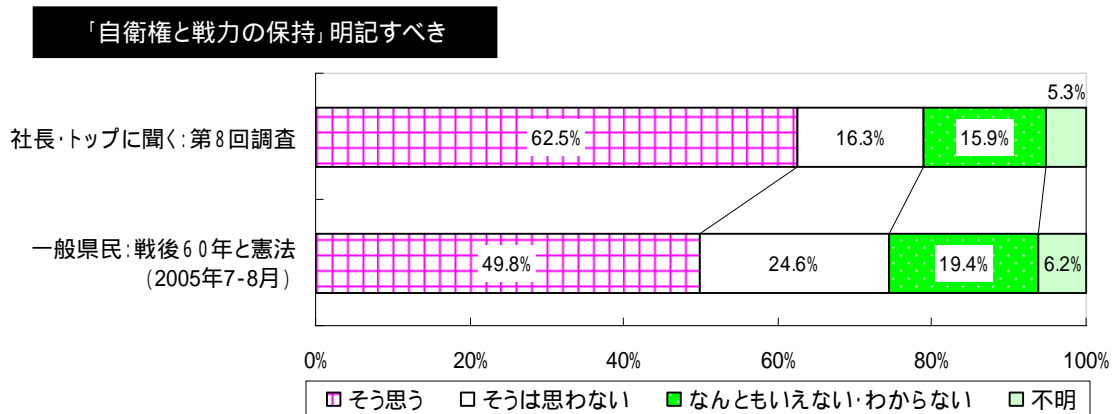


戦力保持 「明記すべき」63%

国際的役割 「武力行使に道を」30%

第9条見直して「自衛隊と戦力の保持」を明記すべき」という考え方に肯定が60%を超える半面「自衛隊の役割や増強に歯止めの規定を」とする考え方には、同じく60%に迫る肯定があった。

また「日本の国際的役割で武力行使もできるようにすべき」には、肯定30% - 否定43%の違いが示された。



単純集計

問1-A 国内全体

	全体	製造業	非製造業
好況が続いている	3.0%	3.0%	3.8%
不況から回復し拡大している	27.9%	32.1%	25.8%
不況から回復の兆しがある	44.9%	38.1%	48.5%
不況のまま足踏みしている	15.3%	16.4%	13.6%
不況がさらに深刻化している	2.7%	3.0%	3.0%
なんともいえない	4.3%	4.5%	4.5%
不明	2.0%	3.0%	0.8%

問1-B 長野県内

	全体	製造業	非製造業
好況が続いている	1.7%	2.2%	1.5%
不況から回復し拡大している	10.6%	17.2%	6.8%
不況から回復の兆しがある	46.5%	44.8%	43.2%
不況のまま足踏みしている	28.9%	22.4%	37.1%
不況がさらに深刻化している	5.6%	6.0%	6.1%
なんともいえない	5.0%	5.2%	4.5%
不明	1.7%	2.2%	0.8%

問2 あなたが現在、経済的課題などで最も関心を持っているのはどんなことですか(2つ以内)

	全体	製造業	非製造業
景気	61.5%	54.5%	68.2%
高齢化・少子化	31.2%	23.9%	34.1%
財政・税金	19.9%	17.9%	18.2%
国際競争力	16.6%	30.6%	5.3%
産業空洞化	15.9%	22.4%	12.1%
雇用	12.3%	11.9%	12.9%
株値	10.0%	7.5%	12.9%
金利	9.6%	11.2%	8.3%
物価	8.3%	12.7%	6.1%
地価	4.7%	2.2%	8.3%
情報技術	3.7%	2.2%	5.3%
その他	0.7%	0.0%	1.5%
特にない	0.0%	0.0%	0.0%
不明	1.7%	0.7%	1.5%

問3-A 「成果主義」人事制度

	全体	製造業	非製造業
必要だ	69.8%	66.4%	69.7%
あまり必要でない	11.0%	13.4%	9.8%
なんともいえない	17.9%	19.4%	18.9%
不明	1.3%	0.7%	1.5%

B CSR(企業の社会的責任)の取りくみ

	全体	製造業	非製造業
優先すべきことだ	81.4%	76.1%	84.8%
あまり優先すべきことではない	2.0%	3.7%	0.8%
なんともいえない	15.6%	19.4%	13.6%
不明	1.0%	0.7%	0.8%

C M&A(企業の合併・買収)

	全体	製造業	非製造業
肯定的に受けとめている	36.5%	39.6%	38.6%
否定的に受けとめている	15.0%	15.7%	12.9%
なんともいえない	46.8%	44.0%	47.0%
不明	1.7%	0.7%	1.5%

D 消費税引き上げ

	全体	製造業	非製造業
2008年度実施を容認する	21.3%	20.9%	22.7%
当面、2010年度くらいまで実施を控えるべきだ	42.9%	40.3%	43.9%
引き上げず、別の方策を進めるべきだ	26.2%	29.1%	23.5%
なんともいえない	8.6%	9.0%	9.1%
不明	1.0%	0.7%	0.8%

E 大型店の郊外進出の法的規制

	全体	製造業	非製造業
積極的に規制すべきだ	12.0%	9.0%	13.6%
ある程度の規制は必要だ	56.5%	50.7%	62.9%
現状のままでよい	21.9%	27.6%	15.9%
その他	1.7%	2.2%	0.8%
なんともいえない	7.0%	9.7%	6.1%
不明	1.0%	0.7%	0.8%

問4 あなたは、今の政治に満足していますか

	全体	製造業	非製造業
大いに満足	1.0%	0.7%	1.5%
どちらかといえば満足	29.9%	34.3%	25.8%
どちらかといえば不満足	45.2%	38.1%	52.3%
全く不満足	14.0%	15.7%	12.1%
なんともいえない	7.3%	10.4%	3.8%
不明	2.7%	0.7%	4.5%

問5 あなたは、国の政治の課題として、次に挙げた項目の中では、どれが最も重要だと思いますか

	全体	製造業	非製造業
行政・財政	36.9%	36.6%	35.6%
景気・雇用	28.2%	24.6%	32.6%
教育	21.6%	24.6%	19.7%
福祉・医療	5.3%	4.5%	5.3%
安全保障・外交	5.3%	8.2%	3.0%
その他	0.7%	0.0%	1.5%
特にない・なんともいえない	0.0%	0.0%	0.0%
不明	2.0%	1.5%	2.3%

問6 あなたは、小泉内閣をどう評価しますか

	全体	製造業	非製造業
支持する	11.3%	14.2%	9.8%
どちらかといえば支持する	46.5%	44.8%	50.8%
どちらかといえば支持しない	16.9%	12.7%	21.2%
支持しない	10.6%	11.2%	7.6%
なんともいえない	13.6%	16.4%	9.8%
不明	1.0%	0.7%	0.8%

問7 支持する理由は何ですか(2つ以内)

	全体	製造業	非製造業
首相の政治姿勢が好ましいから	53.4%	53.2%	53.8%
政策に期待ができるから	41.4%	40.5%	36.3%
ほかに適当な人がいないから	41.4%	36.7%	51.3%
自民党中心の内閣だから	24.1%	27.8%	21.3%
自民党・公明党の連立内閣だから	9.8%	12.7%	5.0%

小泉純一郎さんが 首相だから	9.8%	11.4%	8.8%
その他	1.1%	0.0%	2.5%
なんとなく	0.0%	0.0%	0.0%
不明	0.0%	0.0%	0.0%

問 8 支持しない理由は何ですか(2つ以内)

	全体	製造業	非製造業
首相の政治姿勢が 好ましくないから	74.7%	75.0%	65.8%
政策に期待できな いから	66.3%	65.6%	65.8%
自民党・公明党の 連立内閣だから	18.1%	18.8%	21.1%
小泉純一郎さんが 首相だから	12.0%	18.8%	2.6%
自民党中心の内閣 だから	6.0%	9.4%	5.3%
ほかに適当な人が いるから	3.6%	0.0%	7.9%
その他	6.0%	3.1%	10.5%
なんとなく	1.2%	0.0%	2.6%
不明	1.2%	0.0%	2.6%

問 9-A 福祉・年金改革

	全体	製造業	非製造業
評価する	20.3%	21.6%	20.5%
評価しない	43.5%	44.0%	41.7%
どちらともいえない	33.9%	31.3%	36.4%
不明	2.3%	3.0%	1.5%

B 三位一体改革

	全体	製造業	非製造業
評価する	39.9%	44.8%	37.1%
評価しない	19.6%	17.9%	18.2%
どちらともいえない	37.2%	33.6%	42.4%
不明	3.3%	3.7%	2.3%

C 靖国神社参拝

	全体	製造業	非製造業
評価する	20.9%	20.1%	22.0%
評価しない	48.8%	49.3%	47.7%
どちらともいえない	27.9%	27.6%	28.8%
不明	2.3%	3.0%	1.5%

D 北朝鮮との問題処理

	全体	製造業	非製造業
評価する	17.6%	21.6%	13.6%
評価しない	47.8%	47.8%	48.5%
どちらともいえない	31.9%	27.6%	35.6%
不明	2.7%	3.0%	2.3%

E 自衛隊のイラク派遣

	全体	製造業	非製造業
評価する	33.6%	37.3%	34.1%
評価しない	36.5%	35.1%	35.6%
どちらともいえない	27.6%	25.4%	28.0%
不明	2.3%	2.2%	2.3%

問 10 あなたは、日本の次の首相にはどのような能力、
資質が一番必要だと思いますか

	全体	製造業	非製造業
リーダーシップ	32.2%	41.0%	26.5%
バランス感覚	25.9%	24.6%	26.5%
政策立案能力	22.9%	20.1%	26.5%
国民への説明能力	10.3%	5.2%	11.4%
清潔さ	2.3%	3.0%	2.3%
庶民感覚	1.7%	2.2%	1.5%
人柄	0.7%	1.5%	0.0%
その他	1.3%	0.0%	2.3%
特にない・なんと もいえない	1.3%	1.5%	1.5%
不明	1.3%	0.7%	1.5%

問 11 あなたは、どの政党を支持しますか

	全体	製造業	非製造業
自民党	58.8%	57.5%	62.1%
民主党	9.6%	10.4%	9.1%
社民党	1.0%	1.5%	0.8%
公明党	0.3%	0.0%	0.0%
共産党	0.3%	0.0%	0.8%
新党日本	0.3%	0.0%	0.0%
国民新党	0.0%	0.0%	0.0%
その他の政党	0.0%	0.0%	0.0%
支持する政党はない	22.3%	23.1%	22.7%
答えたくない	5.6%	6.0%	3.8%
不明	1.7%	1.5%	0.8%

問 12 あなたは支持する政党のどんな点を評価し、期待
していますか(2つ以内)

	全体	製造業	非製造業
政策の現実性	56.6%	54.8%	61.5%
安定感・頼りがい	42.9%	40.9%	46.9%
長期的な視点	25.9%	30.1%	19.8%
主義主張の一貫性	11.3%	12.9%	10.4%
党首の魅力	8.5%	5.4%	8.3%
保守的な姿勢	7.5%	4.3%	12.5%
革新的な姿勢	7.5%	7.5%	7.3%
開かれた党運営	6.6%	6.5%	5.2%
清潔なイメージ	5.2%	6.5%	4.2%
中道的な姿勢	4.2%	4.3%	3.1%
日本国憲法への姿勢	4.2%	3.2%	5.2%
その他	1.9%	1.1%	3.1%
特にない・なんと もいえない	2.8%	5.4%	1.0%
不明	1.9%	2.2%	1.0%

問 13 あなたは、田中長野県知事をどう評価しますか

	全体	製造業	非製造業
支持する	4.0%	4.5%	3.0%
どちらかといえば 支持する	13.0%	14.9%	12.1%
どちらかといえば 支持しない	22.9%	22.4%	20.5%
支持しない	49.2%	45.5%	54.5%
なんともしえない	9.6%	11.2%	9.1%
不明	1.3%	1.5%	0.8%

問 14 あなたは、田中知事を支持する、支持しないにか
かわらず、よく評価する点があるとすれば、それは主にど
んなことですか(2つ以内)

	全体	製造業	非製造業
県民の関心が高ま り県政が身近に	35.2%	33.6%	34.1%
「改革」をめざす 理念や政策	34.2%	38.8%	30.3%
全国から「長野」 への注目度を高めた	23.9%	23.9%	25.8%
情報公開が全般的 に進んだ	18.9%	17.9%	20.5%
県民との対話や現 場主義の姿勢	14.6%	14.9%	13.6%
ダムなどの公共事 業見直し	12.6%	17.2%	10.6%
住民参加型の仕組 みや機構改革が進んだ	6.6%	5.2%	8.3%
リーダーシップの 発揮	5.0%	6.7%	3.0%
人柄	0.0%	0.0%	0.0%
その他	1.3%	2.2%	0.8%
特にない・なんと もいえない	12.3%	7.5%	16.7%
不明	3.3%	3.7%	3.0%

問 15 あなたは、田中知事を支持する、支持しないにかかわらず、評価しない点があるとすれば、それは主にどんなことですか（2つ以内）

	全体	製造業	非製造業
タレント的活動とパフォーマンスがめだつ	60.5%	62.7%	57.6%
手法が独断、強権的	48.2%	47.0%	50.0%
理念や政策が看板	44.9%	41.8%	47.0%
倒れ、場当たりの県議会に対する言動	11.3%	16.4%	7.6%
人柄	7.6%	8.2%	8.3%
行政改革や機構改革が遅れている	5.3%	4.5%	7.6%
県政への県民の期待に反する	5.0%	4.5%	5.3%
ダムなどの公共事業見直し	4.0%	2.2%	6.1%
情報公開の進め方に疑問	2.0%	1.5%	3.0%
その他	1.0%	0.7%	0.0%
特にない・なんともいえない	2.0%	1.5%	1.5%
不明	1.0%	0.7%	0.8%

問 16 あなたは、今後の長野県政が優先して取り組んでほしい分野は何ですか（2つ以内）

	全体	製造業	非製造業
景気・雇用	49.2%	45.5%	52.3%
教育	33.2%	40.3%	28.0%
行財政改革	32.9%	39.6%	29.5%
商業・観光	25.2%	17.2%	33.3%
福祉・医療	12.6%	11.9%	12.1%
交通	8.0%	8.2%	7.6%
工業	8.0%	13.4%	3.8%
農林業	7.3%	6.7%	3.8%
環境	7.0%	6.7%	7.6%
防災	4.0%	3.0%	4.5%
情報・通信	3.3%	0.0%	6.8%
その他	2.0%	2.2%	0.8%
特にない・なんともいえない	0.3%	0.0%	0.8%
不明	1.0%	0.7%	0.8%

問 17 あなたは、今の憲法を見直すことについて、どう思いますか

	全体	製造業	非製造業
見直す必要がある	36.2%	35.8%	40.2%
どちらかといえば見直す必要がある	36.2%	38.1%	34.1%
どちらかといえば見直す必要はない	14.0%	11.9%	13.6%
見直す必要はない	6.6%	9.7%	4.5%
なんともいえない	6.0%	3.7%	6.8%
不明	1.0%	0.7%	0.8%

問 18-A 憲法の規定が実態に合わなくなっているから

	全体	製造業	非製造業
そう思う	68.4%	69.4%	70.5%
そうは思わない	14.0%	13.4%	14.4%
なんともいえない	11.0%	10.4%	10.6%
不明	6.6%	6.7%	4.5%

B 米国に押し付けられた憲法だから

	全体	製造業	非製造業
そう思う	26.6%	24.6%	29.5%
そうは思わない	45.5%	43.3%	45.5%
なんともいえない	20.6%	25.4%	19.7%
不明	7.3%	6.7%	5.3%

C 新たな権利や義務などを盛り込む必要があるから

	全体	製造業	非製造業
そう思う	54.5%	50.7%	62.1%
そうは思わない	12.6%	15.7%	7.6%
なんともいえない	25.6%	26.1%	25.8%

不明 7.3% 7.5% 4.5%

問 19-A 戦争放棄を掲げているから

	全体	製造業	非製造業
そう思う	41.2%	41.0%	37.9%
そうは思わない	31.2%	31.3%	33.3%
なんともいえない	12.6%	14.2%	12.9%
不明	15.0%	13.4%	15.9%

B 現憲法で不都合なことはないから

	全体	製造業	非製造業
そう思う	16.9%	17.9%	13.6%
そうは思わない	49.8%	53.0%	52.3%
なんともいえない	18.3%	16.4%	18.2%
不明	15.0%	12.7%	15.9%

C 基本的人権を実現することが先決だから

	全体	製造業	非製造業
そう思う	29.9%	35.1%	22.7%
そうは思わない	25.9%	24.6%	28.8%
なんともいえない	30.6%	29.1%	33.3%
不明	13.6%	11.2%	15.2%

問 20-A 第1項・戦争放棄について

	全体	製造業	非製造業
見直す必要がある	30.9%	34.3%	32.6%
見直す必要はない	50.2%	45.5%	50.0%
なんともいえない	14.6%	17.9%	12.1%
不明	4.3%	2.2%	5.3%

B 第2項・戦力不保持について

	全体	製造業	非製造業
見直す必要がある	59.5%	59.0%	64.4%
見直す必要はない	22.6%	23.1%	21.2%
なんともいえない	15.3%	16.4%	11.4%
不明	2.7%	1.5%	3.0%

C 条項の追加について

	全体	製造業	非製造業
必要がある	20.9%	20.1%	22.0%
必要はない	15.9%	17.2%	10.6%
なんともいえない	57.5%	59.0%	60.6%
不明	5.6%	3.7%	6.8%

問 21-A 「自衛権と戦力の保持」を明記すべきだ

	全体	製造業	非製造業
そう思う	62.5%	61.9%	66.7%
そうは思わない	16.3%	18.7%	12.1%
なんともいえない	15.9%	17.2%	14.4%
不明	5.3%	2.2%	6.8%

B 自衛隊の役割や増強に歯止めとなる規定を設けるべきだ

	全体	製造業	非製造業
そう思う	58.5%	57.5%	61.4%
そうは思わない	13.6%	16.4%	12.1%
なんともいえない	22.3%	21.6%	21.2%
不明	5.6%	4.5%	5.3%

C 日本の国際的役割で武力も行使できるようにすべきだ

	全体	製造業	非製造業
そう思う	29.9%	31.3%	32.6%
そうは思わない	42.5%	44.8%	38.6%
なんともいえない	21.6%	20.9%	21.2%
不明	6.0%	3.0%	7.6%

問 22-A 変化のない人生はつまらない			
	全体	製造業	非製造業
そう思う	56.8%	61.9%	52.3%
そうは思わない	23.9%	23.9%	23.5%
なんともいえない	15.9%	11.9%	20.5%
不明	3.3%	2.2%	3.8%

B 親と子どもは対等だ			
	全体	製造業	非製造業
そう思う	14.6%	13.4%	15.9%
そうは思わない	70.4%	73.9%	70.5%
なんともいえない	10.0%	8.2%	8.3%
不明	5.0%	4.5%	5.3%

C 子どもの自立には厳しいしつけが欠かせない			
	全体	製造業	非製造業
そう思う	66.8%	67.2%	66.7%
そうは思わない	14.3%	12.7%	15.2%
なんともいえない	15.9%	17.9%	15.2%
不明	3.0%	2.2%	3.0%

D 流行に遅れることは不安だ			
	全体	製造業	非製造業
そう思う	8.3%	9.7%	8.3%
そうは思わない	73.4%	72.4%	73.5%
なんともいえない	13.0%	13.4%	12.1%
不明	5.3%	4.5%	6.1%

E 専門家の言うことはできる限り尊重すべきだ			
	全体	製造業	非製造業
そう思う	18.6%	16.4%	19.7%
そうは思わない	46.5%	47.8%	47.7%
なんともいえない	32.2%	34.3%	29.5%
不明	2.7%	1.5%	3.0%

F 実社会では平等より競争の方が大切だ			
	全体	製造業	非製造業
そう思う	24.6%	30.6%	22.7%
そうは思わない	36.9%	33.6%	36.4%
なんともいえない	35.2%	34.3%	36.4%
不明	3.3%	1.5%	4.5%

G 人と議論するのは好まない			
	全体	製造業	非製造業
そう思う	12.3%	12.7%	13.6%
そうは思わない	64.8%	61.9%	68.2%
なんともいえない	19.9%	23.1%	15.2%
不明	3.0%	2.2%	3.0%

H 周囲から批判されても気にしない方がよい			
	全体	製造業	非製造業
そう思う	31.9%	31.3%	35.6%
そうは思わない	31.2%	32.1%	27.3%
なんともいえない	33.6%	34.3%	33.3%
不明	3.3%	2.2%	3.8%

I 実社会では学歴はかなり重要だ			
	全体	製造業	非製造業
そう思う	19.6%	23.1%	18.9%
そうは思わない	52.8%	48.5%	56.1%
なんともいえない	23.6%	25.4%	21.2%
不明	4.0%	3.0%	3.8%

J 「貧しくても楽しいわが家」はありうる			
	全体	製造業	非製造業
そう思う	63.1%	61.9%	60.6%
そうは思わない	11.6%	13.4%	10.6%
なんともいえない	22.6%	23.1%	25.8%
不明	2.7%	1.5%	3.0%

問 23-A 非婚、晩婚化			
	全体	製造業	非製造業
肯定的に受けとめる	15.6%	16.4%	18.2%
肯定的には受けとめない	57.1%	55.2%	56.1%
なんともいえない	21.6%	23.1%	19.7%
不明	5.6%	5.2%	6.1%

B 少子化			
	全体	製造業	非製造業
肯定的に受けとめる	16.6%	17.9%	18.2%
肯定的には受けとめない	69.4%	69.4%	68.9%
なんともいえない	11.3%	10.4%	10.6%
不明	2.7%	2.2%	2.3%

C 夫婦別性			
	全体	製造業	非製造業
肯定的に受けとめる	20.6%	18.7%	22.0%
肯定的には受けとめない	59.5%	61.9%	58.3%
なんともいえない	16.9%	17.2%	16.7%
不明	3.0%	2.2%	3.0%

D 事実婚			
	全体	製造業	非製造業
肯定的に受けとめる	24.6%	24.6%	25.8%
肯定的には受けとめない	45.5%	47.0%	44.7%
なんともいえない	26.6%	25.4%	26.5%
不明	3.3%	3.0%	3.0%

E シングルマザー			
	全体	製造業	非製造業
肯定的に受けとめる	16.6%	11.9%	22.7%
肯定的には受けとめない	56.1%	60.4%	54.5%
なんともいえない	23.3%	23.9%	18.9%
不明	4.0%	3.7%	3.8%

F パラサイトシングル			
	全体	製造業	非製造業
肯定的に受けとめる	3.7%	3.0%	4.5%
肯定的には受けとめない	62.8%	67.2%	58.3%
なんともいえない	27.2%	23.9%	30.3%
不明	6.3%	6.0%	6.8%

G ぬれ落ち葉			
	全体	製造業	非製造業
肯定的に受けとめる	3.7%	3.0%	5.3%
肯定的には受けとめない	60.1%	65.7%	54.5%
なんともいえない	29.9%	26.1%	33.3%
不明	6.3%	5.2%	6.8%

問 24 あなたは、仕事以外に生きていく上で特に大切なと思うものは、次のうちどれですか（2つ以内）

	全体	製造業	非製造業
健康	73.4%	73.1%	74.2%
家族の結びつき	48.5%	42.5%	53.0%
心の安定	24.9%	26.9%	25.8%
気の合った友人	18.3%	20.1%	16.7%
趣味	17.9%	18.7%	18.2%
財産	5.6%	8.2%	2.3%
奉仕・ボランティア	5.6%	7.5%	3.8%
社会的な地位	0.0%	0.0%	0.0%
その他	0.3%	0.0%	0.0%
特にない・なんともいえない	0.0%	0.0%	0.0%
不明	2.3%	1.5%	2.3%

調査票

第8回「信州の社長・トップ」に聞く

現在の経済状況、経営課題についてお聞きします

問1 あなたの企業経営の実感では現在、景気はどんな段階だと思いますか。

A 国内全体

好況が続いている

不況から回復し拡大している

不況の底から回復の兆しがある

不況のまま足踏みしている

不況がさらに深刻化している

なんともいえない

B 長野県内

好況が続いている

不況から回復し拡大している

不況の底から回復の兆しがある

不況のまま足踏みしている

不況がさらに深刻化している

なんともいえない

問2 あなたが現在、経済的課題などで最も関心を持っているのはどんなことですか。
2つ以内に絞ってお答えください。

景気

株価

産業空洞化

特にない

雇用

金利

国際競争力

物価

財政・税金

情報技術

地価

高齢化・少子化

その他()

問3 あなたは、企業経営の課題や国の経済・財政について、どのように考えていますか。

A 「成果主義」人事制度

必要だ

あまり必要ではない

なんともいえない

B CSR（企業の社会的責任）の取りくみ

優先すべきことだ

なんともいえない

あまり優先すべきことではない

C M & A（企業の合併・買収）

肯定的に受けとめている

なんともいえない

否定的に受けとめている

D 消費税引き上げ

2008年度実施を容認する

当面、2010年度くらいまで実施を控えるべきだ

引き上げず、別の方策を進めるべきだ

なんともいえない

E 大型店の郊外進出の法的規制

積極的に規制すべきだ

その他()

ある程度の規制は必要だ

なんともいえない

現状のままでよい

国政や県政についてお聞きします

問4 あなたは、今の政治に満足していますか。

大いに満足

全く不満足

どちらかといえば満足

なんともいえない

どちらかといえば不満足

問5 あなたは、国の政治の課題として、次に挙げた項目の中では、どれが最も重要だと思いますか。1つに絞ってお答えください。

- | | |
|-------|---------------|
| 教育 | 安全保障・外交 |
| 行政・財政 | その他() |
| 福祉・医療 | 特にない・なんともいえない |
| 景気・雇用 | |

問6 あなたは、小泉内閣をどう評価しますか。

- | | |
|---------------|-------|
| 支持する | 問7、9へ |
| どちらかといえば支持する | 問7、9へ |
| どちらかといえば支持しない | 問8、9へ |
| 支持しない | 問8、9へ |
| なんともいえない | 問9へ |

問7 (問6で「支持する」、「どちらかといえば支持する」とお答えの方に)
支持する理由は何ですか。2つ以内で挙げてください。

- 自民党中心の内閣だから
- 自民党・公明党の連立内閣だから
- 小泉純一郎さんが首相だから
- 首相の政治姿勢が好ましいから
- 政策に期待できるから
- ほかに適当な人がいないから
- その他()
- なんとなく

問8 (問6で「どちらかといえば支持しない」、「支持しない」とお答えの方に)
支持しない理由は何ですか。2つ以内で挙げてください。

- 自民党中心の内閣だから
- 自民党・公明党の連立内閣だから
- 小泉純一郎さんが首相だから
- 首相の政治姿勢が好ましくないから
- 政策に期待できないから
- ほかに適当な人がいるから
- その他()
- なんとなく

(全員の方に)

問9 あなたは、小泉内閣が進めている内政・外交の課題の取り組みについて、どう受けとめていますか。該当する番号に をお付けください。

		評価する	評価しない	どちらともいえない
A	福祉・年金改革			
B	三位一体改革			
C	靖国神社参拝			
D	北朝鮮との問題処理			
E	自衛隊のイラク派遣			

問10 あなたは、日本の次の首相にはどのような能力、資質が一番必要だと思いますか。

清潔さ	国民への説明能力
政策立案能力	人柄
バランス感覚	その他()
リーダーシップ	特にない・なんともいえない
庶民感覚	

問11 あなたは、どの政党を支持しますか。

自民党	社民党	} 問 12、13 へ
民主党	国民新党	
公明党	新党日本	
共産党	その他の政党()	

支持する政党はない	} 問 13 へ
答えたくない	

問12(問11で ~ とお答えの方に)

あなたは、支持する政党のどんな点を評価し、期待していますか。
次の中から2つ以内で挙げてください。

安定感・頼りがい	開かれた党運営
主義主張の一貫性	日本国憲法への姿勢
政策の現実性	清潔なイメージ
保守的な姿勢	長期的な視点
革新的な姿勢	その他()
中道的な姿勢	特にない・なんともいえない
党首の魅力	

(全員の方に)

問13 あなたは、田中長野県知事をどう評価しますか。

支持する	支持しない
どちらかといえば支持する	なんともいえない
どちらかといえば支持しない	

問14 あなたは、田中知事を支持する、支持しないにかかわらず、よく評価する点があるとすれば、それは主にどんなことですか。2つ以内に絞ってお答えください。

リーダーシップの発揮	情報公開が全般的に進んだ
「改革」をめざす理念や政策	県民の関心が高まり県政が身近に
県民との対話や現場主義の姿勢	全国から「長野」への注目度を高めた
ダムなどの公共事業見直し	人柄
住民参加型の仕組みや機構改革	その他(具体的に)
が進んだ	特にない・なんともいえない

- 問15 あなたは、田中知事を支持する、支持しないにかかわらず、評価しない点があるとすれば、それは主にどんなことですか。2つ以内に絞ってお答えください。
- | | |
|--------------|-----------------|
| 県議会に対する言動 | 情報公開の進め方に疑問 |
| 理念や政策が看板倒れ、 | 県政への県民の期待に反する |
| 場当たりの | タレント的活動とパフォーマンス |
| 手法が独断、強権的 | がめだつ |
| ダムなどの公共事業見直し | 人柄 |
| 行政改革や機構改革が | その他（具体的に |
| 遅れている | 特にない・なんともいえない |

- 問16 あなたは、今後の長野県政が優先して取り組んでほしい分野は何ですか。2つ以内に絞ってお答えください。

交通	教育	景気・雇用
商業・観光	環境	その他
工業	情報・通信	(
農林業	防災	特にない・なんともいえない
行財政改革	福祉・医療	

憲法問題についてお聞きします

- 問17 あなたは、今の憲法を見直すことについて、どう思いますか。

見直す必要がある
 どちらかといえば見直す必要がある
 どちらかといえば見直す必要はない
 見直す必要はない
 なんともいえない

(問17のお答えにかかわらず全員の方に)

- 問18 「見直す必要がある」という理由として、以下のような考え方について、あなたは どう思いますか。該当する番号に をお付けください。

	(見直す理由)	そう思う	そうは 思わない	なんとも いえない
A	憲法の規定が実態に合わなくなっているから			
B	米国に押し付けられた憲法だから			
C	新たな権利や義務などを盛り込む必要があるから			

(問17のお答えにかかわらず全員の方に)

- 問19 「見直す必要はない」という理由として、以下のような考え方について、あなたは どう思いますか。該当する番号に をお付けください。

	(見直す必要はない理由)	そう思う	そうは 思わない	なんとも いえない
A	戦争放棄を掲げているから			
B	現憲法で不都合なことはないから			
C	基本的人権を実現することが先決だから			

問20 あなたは、憲法第9条を見直す必要について、どう思いますか。

- A 第1項・戦争放棄について
見直す必要がある なんともいえない
見直す必要はない
- B 第2項・戦力不保持について
見直す必要がある なんともいえない
見直す必要はない
- C 条項の追加について
必要がある(その内容)
必要はない
なんともいえない

(問20のお答えにかかわらず全員の方に)

問21 「見直す必要がある」という理由として、次のような考え方について、あなたはどう思いますか。該当する番号に をお付けください。

	(見直す理由)	そう思う	そうは 思わない	なんとも いえない
A	「自衛権と戦力の保持」を明記すべきだ			
B	自衛隊の役割や増強に歯止めとなる規定を設けるべきだ			
C	日本の国際的役割で武力も行使できるようにすべきだ			

人生観や家庭、男女の役割分担にお聞きします

問22 あなたは、次のような考え方をどう思いますか。
該当する番号に をお付けください。

		そう思う	そうは 思わない	なんとも いえない
A	変化のない人生はつまらない			
B	親と子どもは対等だ			
C	子どもの自立には厳しいしつけが欠かせない			
D	流行に遅れることは不安だ			
E	専門家の言うことはできる限り尊重すべきだ			
F	実社会では平等より競争の方が大切だ			
G	人と議論するのは好まない			
H	周囲から批判されても気にしない方が良い			
I	実社会では学歴はかなり重要だ			
J	「貧しくても楽しい我が家」はあるうる			

問23 あなたは、次に掲げる傾向をどのように受けとめますか。
該当する番号に をお付けください。

		肯定的に 受けとめる	肯定的には 受けとめない	なんとも いえない
A	非婚、晩婚化			
B	少子化			
C	夫婦別姓			

D	事実婚			
E	シングルマザー			
F	パラサイトシングル			
G	ぬれ落ち葉			

問24 あなたは、仕事以外に生きていく上で特に大切だと思うものは、次のうちのどれですか。2つ以内に絞ってお答えください。

気の合った友人	財産
社会的な地位	奉仕・ボランティア
心の安定	趣味
健康	その他()
家族の結びつき	特にない・なんともいえない

F 1 出身地 県内 県外(都道府県)

F 2 性別 男性 女性

F 3 年代 20代 50代
30代 60代
40代 70代以上

F 4 組織の種別 企業 - F 5、6、7へ
自治体・団体 - F 7へ

F 5 (F 4で「企業」とお答えの方へ)

御社の業種 < 製造業 >
電子・電機・精密・金属
一般機械・輸送機械
食品・飲料・酒
衣料・スポーツ用品
木材・木製品・紙・パルプ
薬品・化学
印刷・出版
その他(具体的に)

< 非製造業 >
建設業・設備工事・不動産業
卸・小売業
金融・保険・証券業
運輸・通信
サービス業(レジャー・飲食店・ホテルなど)
病院・医療関係
その他(具体的に)

F 6 資本金 3千万円未満 5億円～10億円未満
3千万円～1億円未満 10億円以上
1億円～5億円未満

(全員の方に)

F 7 規模(県外を含む常用勤務者数)
50人未満
50人以上100人未満
100人以上300人未満
300人以上1000人未満
1000人以上